

合同保育③ 平成 27 年度 附属幼稚園小金井園舎（4 歳児学年）・学芸の森保育園（4 歳児）合同保育 観察記録

日 時：平成 27 年度 9 月 24 日（木）

幼稚園 幼児数：もも組 25 名、ゆり組 24 名（幼稚園児）

保育園 幼児数：りす組 7 名（保育園児：保育園児 1、保育園児 2、保育園児 3、保育園児 4、保育園児 6、保育園児 7、保育園児 8）

指導者：（幼）山田有希子（幼担任 1）、井口恵美（幼担任 2）、西脇いずみ（幼副 1）、佐藤由香里（幼副 2）

（保）菊地奈津美（保担任）、真木千壽子（保園長）

場 所：東京学芸大学附属幼稚園小金井園舎 けやきの庭

観察記録者：叶内茜

時間	活動の流れ・環境の構成	保育園児の様子	幼稚園児の様子
11：00	【幼稚園にて】 椅子を持ってけやきの庭へ出て並ぶ。	先に並び終え、座って待っている。保育園同士でリラックスした様子で会話をしている。 保育園にも来ている大学生が近くに来ると、「〇〇先生」と口々に言う。	組ごとに椅子を並べて座る。幼稚園同士で話している子が多い。保担任の近くにいた男児が、「〇〇です」と保担任に自分の名前を教える。
	鈴割りの準備をする間、幼担任 2 が「クイズクイズ」と子どもたちに問題を出す。	保育園も「なーんのクイズ」と返し、クイズに参加する。	幼担任 2 のクイズに参加し、盛り上がっている。
11：13	保育園児は 2 つの組に分かれる。 ●保育園児 1、保育園児 2、保育園児 6…もも組（保担任） ●保育園児 3、保育園児 4、保育園児 7、保育園児 8…ゆり組（保園長）	保担任、保園長についてもらいながら、各組へ加わる。保育園同士で固まって立っている。	幼担任 1 の指示を聞いて、後から合流した保育園児を列の間に入れる。保育園児に話しかけたりする様子はない。
	【鈴割り】 幼担任 2 の掛け声で「えいえいおー」をする。	「えいえいおー」と元気よく言う。	「えいえいおー」と元気よく言う。
	鈴割りが始まる。	開始後から特に保育園児 3、保育園児 4、保育園児 6 は前のほうで積極的に玉を投げている。 保育園児 1 は少し後ろのほうで控えめに投げている。 保育園児 7 と保育園児 8 は輪の外で鈴割りの様子を見ている。保育園児 8 は両手で耳をおさえて不安な様子に見える。そこへ保園長が来て保育園児	幼担任 2 の合図と同時に玉を拾って鈴に当てている。 もも組の鈴が先に割れ、ゆり組の応援をしたり、一緒にゆり組の鈴を割ったりと、積極的に活動する。

		8に話しかけると、そこから参加して2人とも輪に加わる。	
11:25	幼担任2が次のゲームは玉をカゴに投げ入れるという説明をし、ゲームが始まる。 ぼよよん行進曲を踊る。 元の自分の席へ戻る。	開始後すぐに保園児6が転んで泣く。幼担任1が「顔を打たないで、上手に転んだね」と声をかける。保園児6は保担任に抱っこされ泣き止むと、しばらく保担任と手をつないでいる。 泣いていた保園児6以外は前で踊っている幼担任2を見ながら踊る。保園児1と保園児2は、近くに保園児がいなくても気にせず踊っている。 幼園児の後ろに続いて並んで席へ戻る。途中、幼園児の間に挟まれた保園児2は一旦列を抜けて後ろに並んでいる保園児の列に並びなおす。	泣いている保園児6の周りに幼園児が集まってくる。 前で踊っている幼担任2を見ながら踊っている。 先生の指示を聞き、入場と同じように一列になって席へ戻る。
11:30	保園児が先に保育園へ帰る。	保園長に促され、幼稚園の先生のほうを向いて「ありがとうございました」と言う。 保園児2は歩きながら幼園児が座っている方を振り返り、「またくるねー」と手を振る。	保園児に対して「またね」「またきてね」等の声をかける。